ハローキャリアワーク通信

令和８年１０月
教育総合センター
事業推進担当課

まんがの図書館ガリレオによる

「まんがの図書館ガリレオにあつまれ！

自分の推しマンガを紹介し合おう！」

９月２６日、まんがの図書館ガリレオにおいて、表題の活動が行われました。当日はあいにくの雨でしたが、小学３年生から中学２年生までの当選者１０組の親子が参加し、プログラムに取り組みました。

参加者は受付を済ませた後、名札があるところにそれぞれ着席しました。はじめに教育委員会よりあいさつと諸注意があり、まんがの図書館ガリレオの上関（かみせき）店長の進行によりプログラムがスタートしました。

はじめに、上関店長によるマンガクイズが行われました。「日本で人気のあるマンガってどんな作品？」というテーマで、累計発行部数の多い作品ベスト１０を予想しました。長年親しまれている作品から近年話題となった作品まで、さまざまなマンガが紹介され、参加者は興味深く聞き入っていました。中でも、１位の作品の累計発行部数が６億部に達していることに、驚きの声が上がりました。





マンガを読むと集中力が上がります！

続いて、マンガにまつわる雑学について教えていただきました。「①マンガを読むと、成績が上がる！？」「②マンガを読むと、運動ができるようになる！？」「③マンガを読めば、将来の夢が見つかる！？」といったテーマについて教えていただきました。参加者からも「へえ！」という声も聞かれ、マンガの新たな魅力や可能性について学ぶ機会となりました。また、同じ分野を題材にしたマンガでも、時代によって描かれ方や考え方に違いがあることが紹介され、作品を読み比べる楽しさについても教えていただきました。その後は、マンガに関わる仕事についてのお話がありました。マンガ制作には、絵を描く仕事だけでなく、物語や設定を考えるシナリオライターの仕事もあることが紹介されました。上関店長も「三田たたみ」というペンネームで、シナリオライターとして活動されています。



店長が書いた作品です



約４万冊もの貯蔵数から好きなマンガを選びます

そしていよいよ今回のメインテーマである「ＰＯＰづくり」の活動に入りました。店長からは、「お客さんが、まだ読んだことのないマンガを『読んでみたい』と思うようなＰＯＰを作ってください。」という課題が示されました。

まずは、ＰＯＰで紹介するおすすめのマンガ選びです。店内に並ぶ約４万冊のマンガの中から、気になる作品や、以前読んだ作品の続編など、それぞれが思い思いの一冊を探しました。中には親子で語り合いながら、作品を選ぶ姿も見られました。

作品選びの後は、店内の好きな場所で自由に読む時間です。同じマンガについて語り合う子どもたちや、一緒にマンガを楽しむ姿、一人でじっくり読み進める姿などが見られ、参加者は思い思いの時間を過ごしていました。



「このマンガ面白いよね！」



参加者は、思い思いの時間を過ごします

プログラムの最後には、次回のＰＯＰ作成に向けたアドバイスがありました。「あらすじは書かない」「自分が読んで感じたことを表現する」「思わず手に取りたくなる一言で表現する」など、魅力的なＰＯＰを作るためのポイントが紹介され、参加者は次回までの宿題として取り組むことになりました。

２回目の講座では、親子それぞれで自分のＰＯＰを作成します。時代を超えて、あたらしいマンガの魅力を発見できることを期待しています。

